



SAIE かわら版

国籍を超え、相互理解を深め、「つながり・きずな」を大切に

参加者募集!

新講座
開講!

親子DE英語

～いっしょに遊ぼう!～

日程：2022年6月16日～7月14日(毎週木曜日全5回)

レッスン 10:00～10:40

交流タイム 10:40～11:30(自由参加)

場所：摂津市立コミュニティプラザ こどもルーム

定員：親子で6組

対象年齢：1歳～3歳(親子)※応相談

参加費：2500円(5回分)、3000円(2022年度会費)

申込：協会まで電話受付(先着順)

英語のリズムによって、からだを大きく動かしたりしながら、楽しく自然に英語を身につけます。また、歌を歌って発音やイントネーションを覚えます。



講師

デニス グラスさん

「デニスクラス」主宰

～講師紹介～

アメリカ合衆国、イリノイ州出身。イリノイ州立大学(BS)、ミシガン州大学大学院修士課程修了(MBA)。Apple Inc. Japan 勤務後、(株)Worldwide Company 代表取締役。また、NHK「その時歴史が動いた」に出演。その後、ECCでジュニアコーディネーターとして勤務。高槻市で英語教育に貢献。

参加者募集!

国際理解講座 アフガニスタン

タリバン-部族社会-イスラム教
～部族社会とムスリム社会の経験から～

SAIE主催
イベント

01



講師

岸 洋一さん

マドラッサという神学校から生まれ、略奪、部族抗争、不正や抑圧から人々を開放することを目的として行動を始めたタリバン。そこには私たちの知らない社会が存在します。西欧諸国の現代社会常識とは異なる社会規範で生きる、タリバンを生んだムスリム部族社会の姿を、岸さんの部族社会での経験からお話していただきます。

日程：2022年5月24日(火)午後1時半～3時半

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室3・4

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～講師紹介～

昭和17年、東京生まれ。44歳から、東南アジアをはじめに、南アジア、中近東、アフリカの9か国で、JICA、アジア開発銀行、世界銀行などが資金援助する水資源の開発と利用、流域管理の分野の開発援助に携わられました。

参加者募集!

国際理解講座

～もっと知ろう! インド文化～

SAIE主催
イベント

02



講師

アダルシュ シャルマさん

(奈良先端科学技術大学院

日本文化入門非常勤講師

「ナラ・ファミリー&フレンド」代表)

インダス文明に起源をもつ悠久の国インド。カレーやヨガなどが有名ですが、カースト制度など私たちがあまりよく知らないインドも存在しています。今回はシャルマさんから、さまざまな側面を持つインドのお話を聞きます。また、日本でも広まってきているラフターヨガ(笑いヨガ)も体験します。

日程：2022年6月23日(木)午後2時～3時半

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室1・2

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～講師紹介～

インド、パンジャブ州出身。英文学・教育学・歴史学修士。1979年、奈良女子大学研究生として来日。日本人と結婚し再来日して39年目。2012年アダルシュ・ラフターヨガ・クラブ(ALYC)を設立しました。設立者マダン・カタリヤ医師の元、インドで研究を受けてラフターヨガ教師の資格を取得。

2021年度 日本語教室報告

せつつ日本語・SAIE 火曜日 午前10時～11時半 コミュニティプラザ

2021年度、緊急事態宣言の中、4月頃から6月の中頃まで日本語教室はお休みになりました。再開されてもコロナによって学習者は減っていました。昨年末、火曜日と木曜日の日本語教室の合同で、お正月用の生け花を教してもらって、家に持ち帰れたのは良かった。2022年度の今も、日本語教室は学習者が少ないです。来年度コロナが終息すれば学習者が戻ってくることを願っています。(川又)



日本語学習会 土曜日 午後7時～9時 第5集会所(南別府)

コロナ禍のため制約の多い中での限られた実施となりました。コロナ感染防止のためマスク着用での会話となり、口形が見えず発音も不明瞭となりがちでやむを得ないとはいえ歯がゆさがあります。また、警戒状態が続く間は終了時間を30分繰り上げるようにしています。中国語を使っての指導を望む学習者にはそれに応じていますが、その他の言語の人には日本語を使っての指導にならざるを得ません。彼らは簡単な日本語会話のできるので、語彙をふやすこと、簡単な漢字の読み書きができるようになることを重点に学習してもらっています。さまざまな要因で学習者の来室状況は安定しませんが、皆さん礼儀正しく真面目に学習を行ってくれているので指導者一同も頑張っていこうと思っています。また、コロナが終息したのちは外国人企業研修生の増加が予想されるので前向きに対応していきたいと考えています。(大賀)



日本語教室 さくらクラブ 木曜日 午後2時～3時半 摂津市鳥飼下3丁目38-3 金曜日 午後7時～8時半

皆で日本語の歌を歌っているところです。ふるさとや上を向いて歩こうなど日本でよく知られている歌をピアノ伴奏で楽しく歌っています。歌の意味も同時に教え、日本語に馴染んでもらっています。(中井)



日本語サロン 木曜日 午前10時～11時半 コミュニティプラザ

今年度もコロナの影響で、4月下旬～6月下旬までお休み。昨年度に引き続き、こどもの日、七夕、お月見、クリスマスなどのイベントもできませんでした。来られる学習者さんも少なくなり0人のことも。そんななか、対面でなくても学習やおしゃべりができるZOOMを始めました。まだ参加者は少ないですが、遠くに引っ越された学習者さん(中国、愛知県)からの参加もありました！11月11日には、あべのタスカルに行き、防災の学習、震度7の体験をしました。久しぶりに会った学習者さん、子供さんも大きくなられていてなつかしかったです。12月21日の生け花体験(お正月の花)も好評でした。お正月を過ぎても長く家に飾ってもらったようです。コロナが収まって、また、もと通りのサロンが開けますように。(大川)



せつつ日本語・あじふ 土曜日 午後6時～7時半 味生公民館

今年度も、支援者の新型コロナ感染を防止するために公民館の対面学習は休止し、オンライン学習を継続しました。学習者からは、オンラインの方が周りの話し声が気にならず、学習に集中できるとの意見が多かった。11月に、公民館での学習再開を試みましたが、支援者も学習者も戻ってくる様子はなく、1月に再び閉鎖しました。2月下旬から3月中旬にかけて実施された日本語ボランティア養成講座の参加者の中から、新しく5名の方がボランティア登録され、これを機会に、公民館での対面学習を再開することになった。3月19日、26日の勉強会を踏まえて運営方法を見直す予定です。(下川)



* () はリーダーです。

イベント報告

国際理解講座 ～私の国・ブルガリアの文化紹介～

講師：ペトコフ・カリンさん

(大阪大学文学研究科・美学専修)

開催日：2022年2月15日(火)午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室3・4

参加者：28名

ブルガリアって
どんな国？

- ・人口減少の速度は世界一
- ・青森県と同じ緯度、面積は日本の3分の1
- ・ブルガリア語は30のキリル文字から書かれる
- ・ヨーグルトは'70のExpoで紹介され、日本に広まる



参加者の感想

- ブルガリアのいろいろなお話が聞けて、とてもよかったです。書の説明、ブルガリア語の書、素敵でした。
- ブルガリアは日本と同じで山や湖が多く、自然の多い国だと聞いて親近感を持ちました。ブルガリアといえばヨーグルトしか知らなかったのですが、バラオイルを輸出している。(世界2位)

日本語支援ボランティア養成講座

講師：矢谷久美子さん(日本語教育支援グループことのは理事長)

開催日：2022年2月19日、3月5日、12日(土)午後6時～8時

開催場所：味生公民館

参加者：1回目 9名 日本語ボランティアって何？

2回目 6名 日本語再発見

3回目 5名 「やさしい日本語」を使った対話型活動の進め方

日本語ボランティア初心者向けの内容で、矢谷さんの実体験に基づいたお話しも織り込みながらの講座となりました。大学生の参加がありました。講座終了後は5名の方がボランティア登録をされ、楽しく活動中です。



参加者の感想

- どのような姿勢で取り組むのか、明確に理解できました。
- 私にでも手伝えることがあるんだと理解できた。難しいことだと思っていたが、気軽に参加できそうな気がしました。
- 日本人でもむずかしい！って思っていることを楽しく教えてもらい勉強になりました。もっと、自分でも日本語の勉強をしないと...

OFIX主催「2021年度 第3回やさしい日本語研修」

開催日：2022年2月2日(水)午後2時～4時

開催場所：コミュニティプラザ事務局、ZOOM

参加者：10名

老邑敬子さん(「チームやさしい日本語」主宰)より、クイズ形式で「やさしい日本語」について学びました。「はっきり言う」「最後まで言う」「短く言う」という「ハサミの法則」がポイントだということを教えていただきました。

青少年英語講座

参加者
受付中!



Hello, my name is Alin, and I come from Romania. I am a Ph.D. candidate at Osaka University where I study about Japanese culture and I've been living in Japan for five years. I enjoy interacting with Japanese people from all walks of life, and teaching English is an excellent opportunity to do that. Our English lessons here at SAIE are set in a friendly environment that helps to boost the learner's confidence when speaking, without being afraid of mistakes. Making mistakes is normal when learning any language. We know that learning English can be challenging, so we try to also make it fun and entertaining, no matter the learner's level. I hope to meet a lot of new students this semester!

こんにちは。私の名前はアリンです。ルーマニアから来ました。私は大阪大学の博士課程に在学しています。日本に5年間住んでいて、日本文化を学んでいます。私はあらゆる分野の日本人と交流することを楽しんでおり、英語を教えることはその絶好の機会です。SAIEの英語レッスンは、学習者が間違いを恐れずに自信を持って話せるようになるために、フレンドリーな雰囲気で行われています。どんな言語を学ぶときでも、間違えることは当たり前です。英語の習得は大変だと思いますが、学習者のレベルに関係なく、英語学習を楽しめるように努めています。今学期はたくさんの新入生に会いたいです！

隔週水曜日午後6時～(小・中・高大学生の3クラス制)安威川公民館

国際友好都市バンダバーグでの交流

NPO法人せつつブルーウィングス 鈴木 伸也（理事）

バンダバーグにはこれまで2回、2010年と2013年に行きました。当地でのスポーツ交流のご紹介と、楽しい体験についてお伝えしたいと思います。

1回目の訪問は、当時の摂津市サッカー中学生選抜チームが参加する、サッカー国際交流大会に同行しました。ソウル経由の大韓航空でブリスベン空港に着くと早速、オーストラリア独特の英語を痛感させられる体験をしました。オーストラリア英語の一番の特徴は、「エイ」の発音が「アイ」の発音になることです。例えば、「トゥデイ（今日）」は「トゥダイ」、「メイト（友達）」は「マイト」といった具合です。空港で検査を受けるとき、手荷物で書類を持っていたのですが、入国審査官に聞かれました。「それは piper（パイパー）か」ん？パイパー？私の頭には、パイプをくわえた人、またパイプオルガンを弾く人が浮かびました。しかしその後、持っていた書類を指さされ、気づきました。そうか、ペーパー（paper、紙）か。オーストラリアに来たんだな、そう思わされた瞬間でした。さてサッカー交流では、我が摂津チームはレベルが高く負けなしで全日程を終え、現地のローカル新聞には、摂津チームの健闘をたたえる記事も掲載されました。ですが、施設の違いには圧倒されました。当地のサッカー場には大小9つのグラウンドがあり、全て芝のグラウンドなのです。メインのフィールドにはスタンドもあり、食堂、医務室も敷地内にありました。

2回目は、私の所属するスポーツクラブ、せつつブルーウィングスが主催し、スポーツ国際交流に行ってきました。



この時はバンダバーグ市内のさまざまなスポーツ施設を見学させていただきました。テニスコート、ローンボールコート、陸上競技場、馬術場、ボート競技場、ゴルフコースなどです。いずれも緑豊かで広大な敷地に建設されており、素晴らしいスポーツ環境でした。施設だけでなくプレイもゆったりしており、ゴルフをプレイした参加メンバーは、日本で日頃しているようにせわしなくプレイをしていると、「Slow、slow」と、もっとゆっくりするよう言われたそうです。コロナ禍が収束すれば、バンダバーグでスポーツをすることを多くの方々にお勧めしたいですし、ぜひもう一度このような機会を作りたいものと思っております。

最後に、笑い話をひとつ。1回目の訪問で取材された新聞記者にその新聞名を聞くと、「New Smile（ニュー・スマイル）」ということでした。ほんわかしたい名前やな〜。翌日新聞を見てみるとその名前は、「News Mail（ニュース・メール）」。文化の違いを現地で肌で感じることは、実に楽しいことでした。



髪型は大切 JOCA大阪 S・Aさん

ドミニカ共和国でも日本同様、女性たちは髪型にとっても気を使っています。黒人が多いこの国では、もともと強くせ毛の女性が多く、美容院で整えた髪型はとても大切。筆者が赴任中の2008年～2010年当時、雨が降ると道行く女性たちは自分の髪型を守るため、レジ袋を被って歩いていました。年平均気温が26℃の亜熱帯のこの国では、身体が濡れるより、髪型を守ることの方が優先されていました。環境保護でレジ袋が使えなくなっている昨今、傘をさすようになってきているのか気になります。



摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35

摂津市立コミュニティプラザ 2F

TEL : 06-6319-6251 FAX : 06-6318-6004

Email : office@settsu-saie.org

URL : <http://settsu-saie.org>

開室時刻 : 平日 9:30～12:00、13:00～16:30

(休館 : 第4水曜日)

会員募集

● 年会費 : 個人 : 3,000 円 / 家族 : 5,000 円

青少年 : 1,000 円 / 法人・団体 : 10,000 円(1口)

● 当協会の事業に無料または割引での参加特典がございます。

● 「かわら版」のお届けと催事参加申込みなども優先的に受け付けます。



アカウント名 :
摂津市国際交流協会
ID : @462xxegy